

Ⅲ 都市づくりの目標

1 都市づくりの理念

取り組むべき課題を踏まえ、以下に示すコンセプトに基づいた目指すべき“まち”の姿の実現を目指します。

- ① 中心市街地の機能集積と郊外の「まちのまとまり」を維持した暮らしやすいまちづくり
- ② 「ものづくり」と「くらしづくり」の創造と調和
- ③ 「まちのまとまり」を活性させる交通体系の再構築
- ④ 自然環境、歴史・文化遺産を活かした品格のあるまちづくり
- ⑤ 災害から市民の生命、財産を守る、安全安心なまちづくり

2 目指すべき“まち”の姿

世界に誇る産業集積と多彩な環境が創り出す
『風格と魅力あふれるまち おおた』



3 目標年次と将来人口フレーム

展望として20年後を見据えつつ、都市の具体的整備の目標を10年後に設定し、将来人口フレーム(2027年時の総人口)を次のとおり設定します。

将来の目標人口(長期的展望)

- 「太田市人口ビジョン・総合戦略」における人口の将来展望(抜粋)
～ 2040年までに人口規模20万人を維持し、地域社会の発展を目指す ～

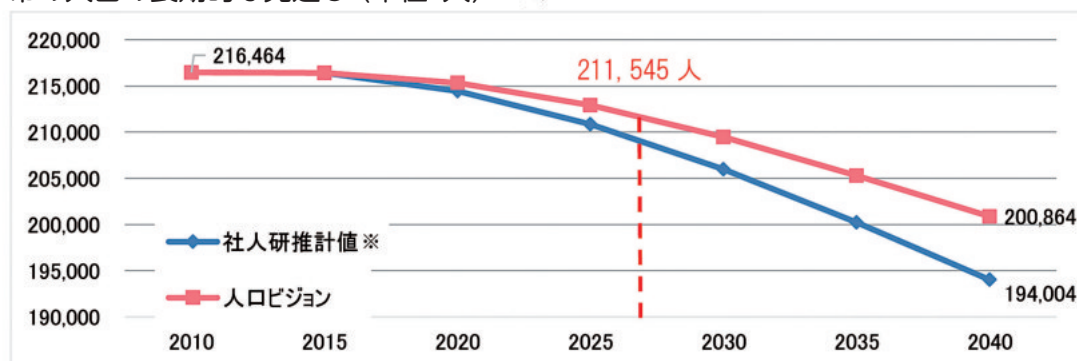
●将来の目標人口

今後も持続的に活力ある都市として発展するため、目標年次(2027年)の人口を次のとおり定めます。

将来の目標人口 = **211,545人**

※人口ビジョン・総合戦略における太田市目標合計特殊出生率+政策誘導の推計値を参考。

図：本市の人口の長期的な見通し(単位：人) 人

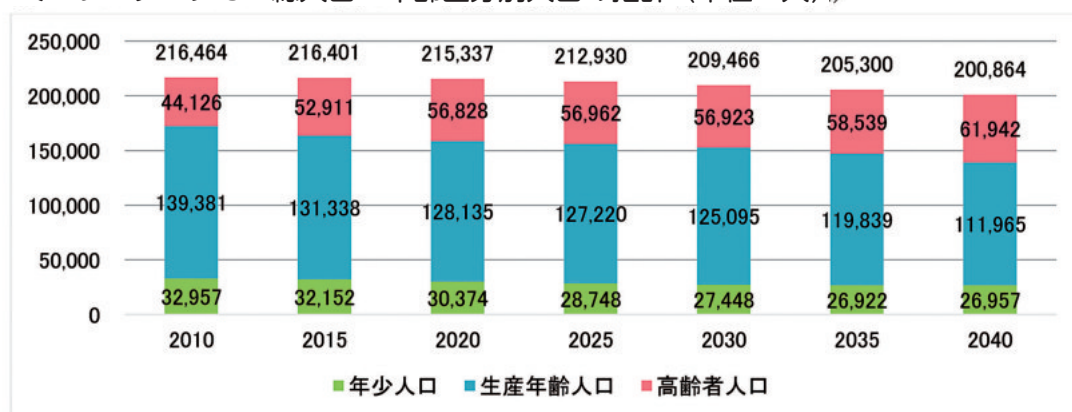


※国立社会保障・人口問題研究所

『日本の地域別将来推計人口(平成25(2013)年3月推計)』

目標年次
(2027年)

図：シミュレーション3：総人口・年齢区分別人口の推計(単位：人)



(資料：太田市人口ビジョン・総合戦略)